

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 5 年 5 月 29 日 (2023.5.29)

【公開番号】特開 2022-67948 (P2022-67948A)

【公開日】令和 4 年 5 月 9 日 (2022.5.9)

【年通号数】公開公報 (特許) 2022-080

【出願番号】特願 2020-176832 (P2020-176832)

【国際特許分類】

C 0 9 K 19/12 (2006.01)

10

C 0 9 K 19/02 (2006.01)

C 0 9 K 19/34 (2006.01)

C 0 9 K 19/30 (2006.01)

C 0 9 K 19/16 (2006.01)

C 0 9 K 19/18 (2006.01)

C 0 9 K 19/54 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 K 19/12

C 0 9 K 19/02

20

C 0 9 K 19/34

C 0 9 K 19/30

C 0 9 K 19/16

C 0 9 K 19/18

C 0 9 K 19/54 B

G 0 2 F 1/13 5 0 0

G 0 2 F 1/13 5 0 5

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 5 月 19 日 (2023.5.19)

30

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

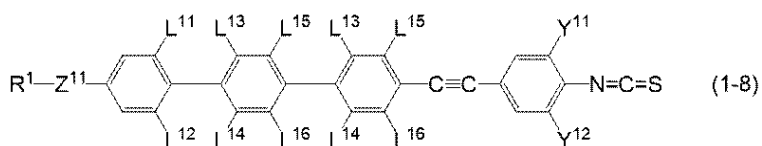
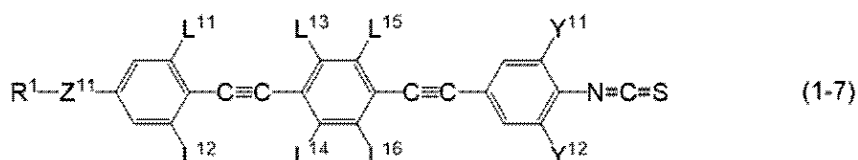
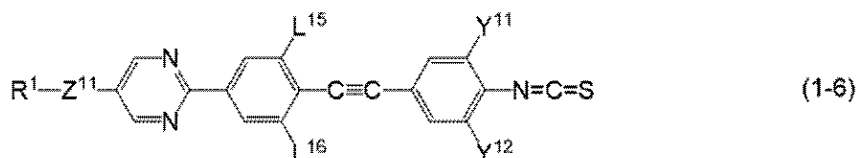
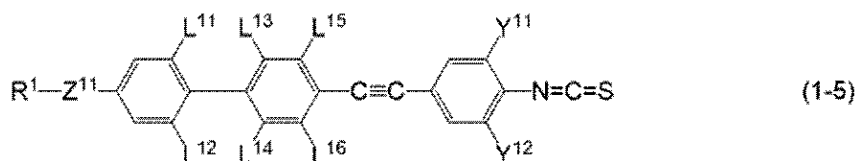
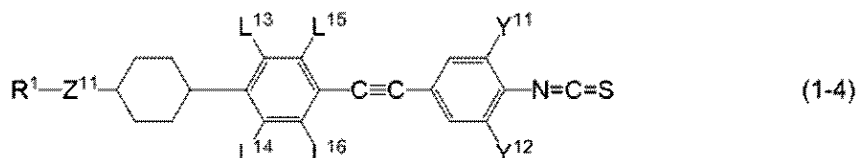
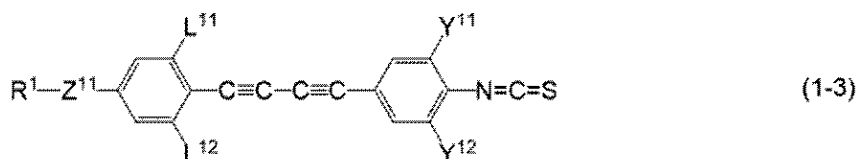
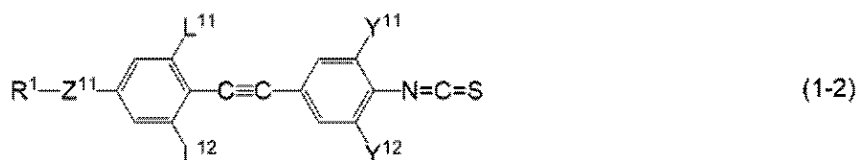
【補正の内容】

【 0 0 1 3 】

項 2 . 式 ( 1 - 2 ) から式 ( 1 - 8 ) で表される化合物の群から選択された少なくとも 1 つの化合物を含有する、項 1 に記載の液晶組成物。

40

50



式(1-2)から式(1-8)において、

R<sup>1</sup>は、炭素数1から12のアルキルまたは炭素数2から12のアルケニルであり、該アルキルまたは該アルケニル中の少なくとも1つの-CH<sub>2</sub>-は、-O-で置き換えられていてもよく；

Z<sup>11</sup>は、単結合、-CH=CH-、または-C≡C-であり；

L<sup>11</sup>、L<sup>12</sup>、L<sup>13</sup>、L<sup>14</sup>、L<sup>15</sup>、およびL<sup>16</sup>は、水素、フッ素、塩素、メチル、エチル、またはシクロプロピルであり；

Y<sup>11</sup>およびY<sup>12</sup>は、水素、フッ素、または塩素である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0034】

10

20

30

40

50

成分化合物の化学式において、末端基  $R^1$  の記号を複数の化合物に用いた。これらの化合物において、任意の 2 つの  $R^1$  が表わす 2 つの基は同一であってもよく、または異なってもよい。例えば、化合物 (1 - 2) の  $R^1$  がメチルであり、化合物 (1 - 3) の  $R^1$  がエチルであるケースがある。化合物 (1 - 2) の  $R^1$  がエチルであり、化合物 (1 - 3) の  $R^1$  がプロピルであるケースもある。このルールは、 $R^{21}$ 、 $R^{22}$ 、 $R^{31}$ 、 $R^{32}$  などの記号にも適用される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

10

【補正の内容】

【0056】

第五に、好ましい成分化合物を示す。好ましい化合物 (1) は、化合物 (1 - 2) から化合物 (1 - 8) である。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

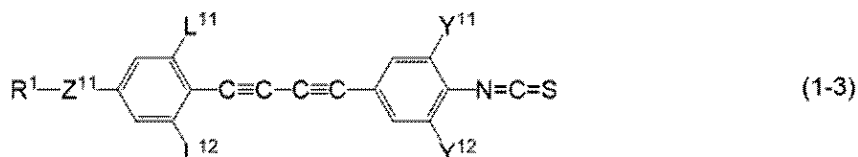
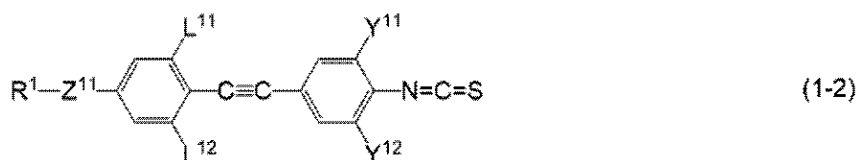
【補正対象項目名】0057

【補正方法】変更

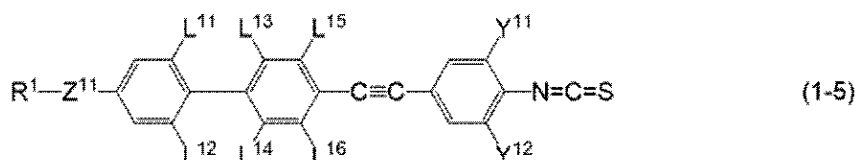
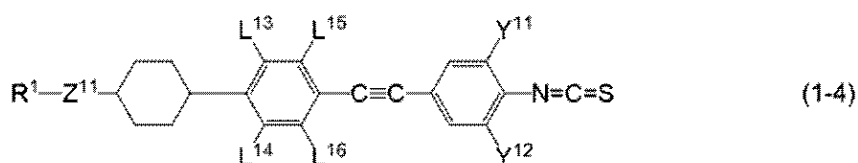
【補正の内容】

【0057】

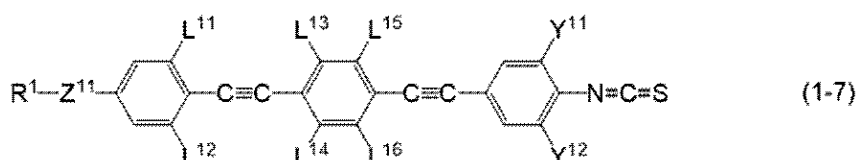
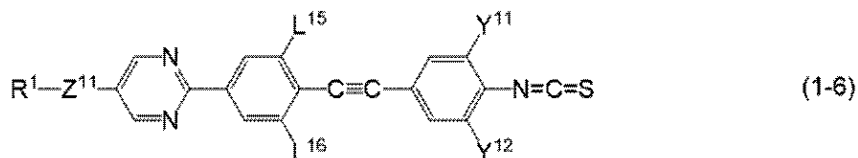
20



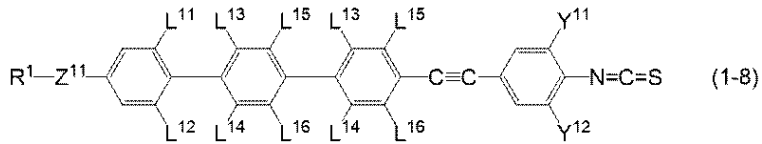
30



40



50



【 手 続 補 正 5 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 特 許 請 求 の 範 囲

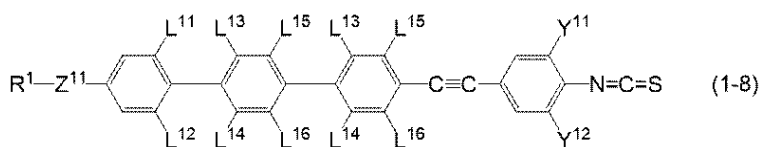
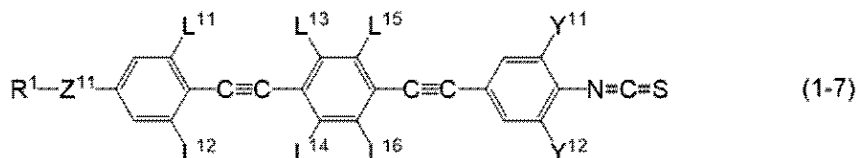
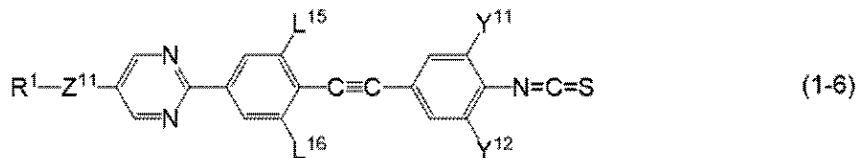
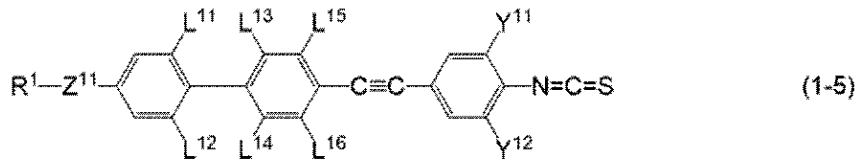
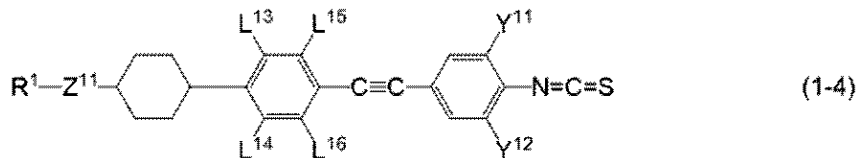
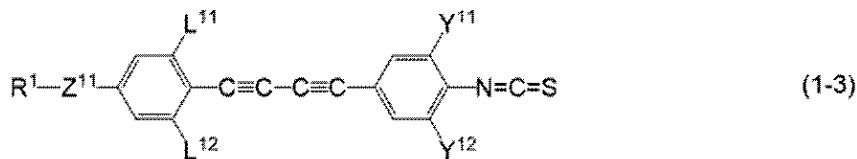
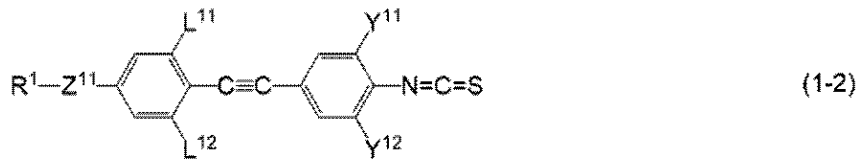
【 補 正 対 象 項 目 名 】 請 求 項 2

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 請 求 項 2 】

式 ( 1 - 2 ) から 式 ( 1 - 8 ) で 表 さ れ る 化 合 物 の 群 から 選 択 さ れ た 少 な く と も 1 つ の 化 合 物 を 含 有 す る 、 請 求 項 1 に 記 載 の 液 晶 組 成 物 。



式 ( 1 - 2 ) から 式 ( 1 - 8 ) に お い て 、

$R^{11}$  は、炭素数 1 から 12 のアルキルまたは炭素数 2 から 12 のアルケニルであり、該アルキルまたは該アルケニル中の少なくとも 1 つの  $-CH_2-$  は、 $-O-$  で置き換えられていてもよく；

$Z^{11}$  は、単結合、 $-CH=CH-$ 、または  $-C \equiv C-$  であり；

$L^{11}$ 、 $L^{12}$ 、 $L^{13}$ 、 $L^{14}$ 、 $L^{15}$ 、および  $L^{16}$  は、水素、フッ素、塩素、メチル、エチル、またはシクロプロピルであり；

$Y^{11}$  および  $Y^{12}$  は、水素、フッ素、または塩素である。

10

20

30

40

50